

原発避難者の 被害と賠償・支援策

2017年

9 / 24 日

岡山弁護士会2階大会議室
岡山市北区南方 1-8-29

講演会
参加無料
(開場13:00)
13:30 ~ 15:00

講師
除本 理史 氏 (大阪市立大学大学院経営学研究科教授)

よけもと まさふみ

大阪市立大学大学院経営学研究科教授。一橋大学博士(経済学)。日本環境会議(JEC)事務局次長。専門は環境政策論、環境経済学。公害・環境被害の補償と被害地域の再生などを研究。震災後は、公害問題の教訓を踏まえ、福島原発事故の賠償や復興政策について調査研究を進めている。著書に、『原発賠償を問う』『公害から福島を考える』(ともに岩波書店)、『環境再生のまちづくり』『原発災害はなぜ不均等な復興をもたらすのか』(ともに共編著、ミネルヴァ書房)、などがある。

東日本大震災避難者対象
なんでも相談会 15:00 ~ 16:30
相談料無料・予約不要

交通アクセス

- 岡山駅東口から徒歩約15分
- 岡山駅バスターミナルからバス利用
- 宇野バス(12番のりば)美作線「山陽団地」「ネオポリス東6丁目」行きで、バス停「番町口」下車
- 岡電バス(13番のりば)「妙善寺」「三野公園」「岡山理科大学東門」行きでバス停「番町口」下車

※公共交通機関をご利用ください。お車の場合は周辺の有料駐車場をご利用ください。



未曾有の原子力事故である福島第一原発の事故は、多くの避難者を生み出し、避難者の方は多大な損害を被りました。しかし、これらの損害が全て回復されているといえるのでしょうか。避難者の損害賠償請求を一部認容した判決もありますが、被害の実態に即したものと見えるか、慎重に検討されなければなりません。

岡山でも、原発事故から逃れた多くの避難者の方が生活されています。ここであらためて、原発避難者の被害と賠償・支援策について考えましょう。

また、講演会の後には、東日本大震災の避難者の方を対象とした「なんでも相談会」を開催します。避難生活で困ったことや不安なことなど、何でもご相談ください。

